

「みなさんに助けていただいて！」

(名前) 端 康宏 さん

(住まい) 東近江市永源寺地区

(仕事) 教師

(出身地) 旧神崎郡永源寺町



1 移住したきっかけを教えてください。

生まれも育ちも蓼畑町ですが、大学から実家を離れ愛知県に住んでいました。大学卒業後はふるさとに帰ってきたのですが、就職の関係で愛知県にそのまま居続けることになりました。国道421号の石榑トンネルが開通したことで、蓼畑から職場への通勤が可能になり5年前に実家に戻ってきました。

2 移住して楽しいことを教えてください。

とにかく人が違いますね。もちろん「良い意味で」です。一般的に田舎だとどうしてもほかの地域から入ってきた人に対してなかなか馴染んでくれないものだと思っていたのですが、ここは全くそんなことはありませんでした。こちらに移住したときは子どもがまだ小さく、幼稚園までちょこっとバスで通っていました。朝は妻がバスに乗せて、降りるときは幼稚園の先生が降ろしてくれて、帰りも先生が乗せてくれて、降りるときは一緒に乗っていた方や運転手さんが降ろしてくれました。こんなことほかの地域では考えられないですよ。

3 移住して困ったことを教えてください。

子どもの教育のことですね。どうやって幼稚園や小学校に通わそうかと悩みました。でも、学校は通学バスがあったし、幼稚園もちょこっとバスで乗り降りもみなさんに助けていただきうまく解決できました。高校生の長男は東近江市八日市地区まで自転車で通学しています。

それと冬の寒さですね。やっぱりこの寒さは厳しいです。

4 移住を考えている方へひとことお願いします。

こちらではコンビニや夜遅くまで空いているお店などありません。それを不便と思わない発想の転換ができることですね。ないものを探すのではなく、あるものを楽しむことですね。